

繊維カンパニー

- ブランドビジネス
- 素材・服飾資材・アパレル
- 繊維資材



繊維カンパニー プレジデント
諸藤 雅浩



左から

ファッションアパレル部門長
ブランドマーケティング第一部門長
ブランドマーケティング第二部門長
繊維カンパニーCFO
繊維経営企画部長

中西 英雄
北島 義典
武内 秀人
桜木 正人
橋本 徳也

Strength カンパニーの強み

- 繊維事業において総合商社で圧倒的 No.1の事業規模
- 繊維業界の川上から川下までのバリューチェーン
- バランスの取れた資産ポートフォリオによる高効率な経営基盤

事業展開

国内事業損益割合(イメージ)

80%

素材・服飾資材・アパレル

取扱商品:繊維原料、テキスタイル、服飾資材、繊維製品等

欧州市場向け企画・販売拠点

ITOCHU Europe

北米市場向け企画・販売拠点

ITOCHU Prominent U.S.A.

中国・アジアに広がる製造拠点

中国・アジア市場向け企画・生産・販売拠点

日欧米等のグローバル市場向け生産拠点

伊藤忠繊維貿易(中国)

ITOCHU Textile Prominent (ASIA)

日本・中国・アジア・グローバル市場向け企画・生産・販売拠点

単体

エドウィン

三景

デサント

ユニコ

レリアン

ロイネ

繊維資材

取扱商品:衛生材料、自動車内装材、エレクトロニクス電材、建材・土木等に使用される繊維資材及びライフスタイル関連商品等

顧客のニーズや拠点到合わせた現地サプライチェーンの構築(重点地域:中国・アジア)

青島

上海

広州

インド

タイ

ベトナム

インドネシア

日本、中国・アジア地域で確立したビジネスモデルを世界各地へと拡大

ブランドビジネス

ブランドオーナー

経営参画/商標権

独占輸入販売権/マスターライセンス権

主な取扱ブランド

CONVERSE、HUNTING WORLD、LeSportsac、OUTDOOR PRODUCTS、Paul Smith

主な取扱ブランド

FILA、HEAD、Psycho Bunny、Santoni、Vivienne Westwood

CONVERSE

LeSPORTSAC

OUTDOOR

Paul Smith

FILA

Psycho Bunny

Santoni

Vivienne Westwood

2020年度レビュー(確実な成果)

企業価値

=

創出価値

資本コスト

—

成長率

🧠

2020年7月に繊維デジタル戦略室を新設。新型コロナウイルス感染拡大に伴う消費行動の変化を受け、グループ会社におけるEC強化・デジタル化を推進

🔄

繊維由来の再生ポリエステル繊維「レニュー(RENUE)」のグローバル市場に向けた展開を本格化

🔄

フィンランドMetsaグループとの共同開発による革新的セルロース繊維「クウラ(Kuura)」の試験展開を開始

成長機会の取込み(持続的な成長)

企業価値

=

創出価値

資本コスト

—

成長率

🧠🔄

新技術の活用、サステナブル素材開発等による主導権を持ったトレードの推進

🔄

ブランド・リテール関連事業における低重心経営の徹底、及びEC強化や新たな販路拡大等を通じた「マーケットイン」による事業変革の推進

🔄

デサントの海外事業拡大支援、及び中国・アジアにおける有力企業との取組深耕による海外収益の拡大

リスクへの対応(資本コストの低減)

企業価値

=

創出価値

資本コスト

—

成長率

🧠

ITやデータ活用、RFIDの普及等による生産・販売・物流業務の効率化

🔄🔄

サプライチェーン全体における人権の尊重、及び環境経営に取組む企業との取引を推進

🔄

安全・安心な商品供給体制の構築

サステナビリティアクションプランに対応する項目に、該当するマテリアリティのマークを付しています。
アクションプランの詳細は、当社ウェブサイトをご参照ください。🌐 <https://www.itochu.co.jp/ja/csr/itochu/activity/actionplan/>

🧠 技術革新による商いの進化 🔄 気候変動への取組み(脱炭素社会への寄与) 🔄 働きがいのある職場環境の整備
🔄 人権の尊重・配慮 🔄 健康で豊かな生活への貢献 🔄 安定的な調達・供給 🔄 確固たるガバナンス体制の堅持

「SDGs」への貢献・取組強化の具体例

針葉樹由来のセルロース繊維「クウラ(Kuura)」

サステナブル素材を核とするバリューチェーン構築を本格化

当社は、サステナブル素材を核とする主導権を持った原料起点のバリューチェーン構築を本格化しています。

2019年度に始動した、衣料品の廃棄問題の解決を目指す「レニュー(RENUE)」プロジェクトでは、展開する繊維由来の再生ポリエステル素材の採用が広がり、衣料品や服飾雑貨等40を超えるブランドや企業に採用されています。

また、2021年3月には、針葉樹由来のセルロース繊維「クウラ(Kuura)」の試験展開を開始しました。フィンランドの森林業界大手Metsaグループと共同開発した新素材で、工場における再生可能エネルギーの使用や、製造工程における特殊溶剤の使用等による環境負荷の低減に加え、木材までのトレーサビリティを確立する等、革新的なサステナブル素材として注目を集めています。

今後も当社が有する繊維原料から製品までのグローバルなサプライチェーンを最大限に活用しながら、サステナブル素材の取扱拡大に取り組んでいきます。

繊維原料課
鎌形 勇輝

事業ポートフォリオ

100 伊藤忠商事株式会社 統合レポート2021

伊藤忠商事株式会社 統合レポート2021 101